

第89回かながわ中央メーデー

かながわ勤労者
ボランティアネットワーク

フードドライブ

食品・食材の寄付をお願いします。

フードドライブにご協力をお願いします

フードドライブとは、家庭で余っている食品を集めて、フードバンクに寄付する食品寄付運動です。

寄付いただきたい食品

- ◆保存食品（缶詰、瓶詰等）
- ◆インスタント食品、レトルト食品
- ◆穀類（お米・麺類・小麦粉、お餅、等）
- ◆乾物（のり、お茶漬け）
- ◆お菓子（スナック、せんべい等）
- ◆調味料各種、食用油

—— ご注意いただきたい点 ——

- ① 賞味期限が明記され、かつ、5月1日から 3か月以上 あるもの
- ② 常温で保存が可能なもの（生鮮食品は受付できません）
- ③ 未開封であるもの（お米も未開封であるもの）
- ④ 破損していないもの



連絡・お問い合わせ先

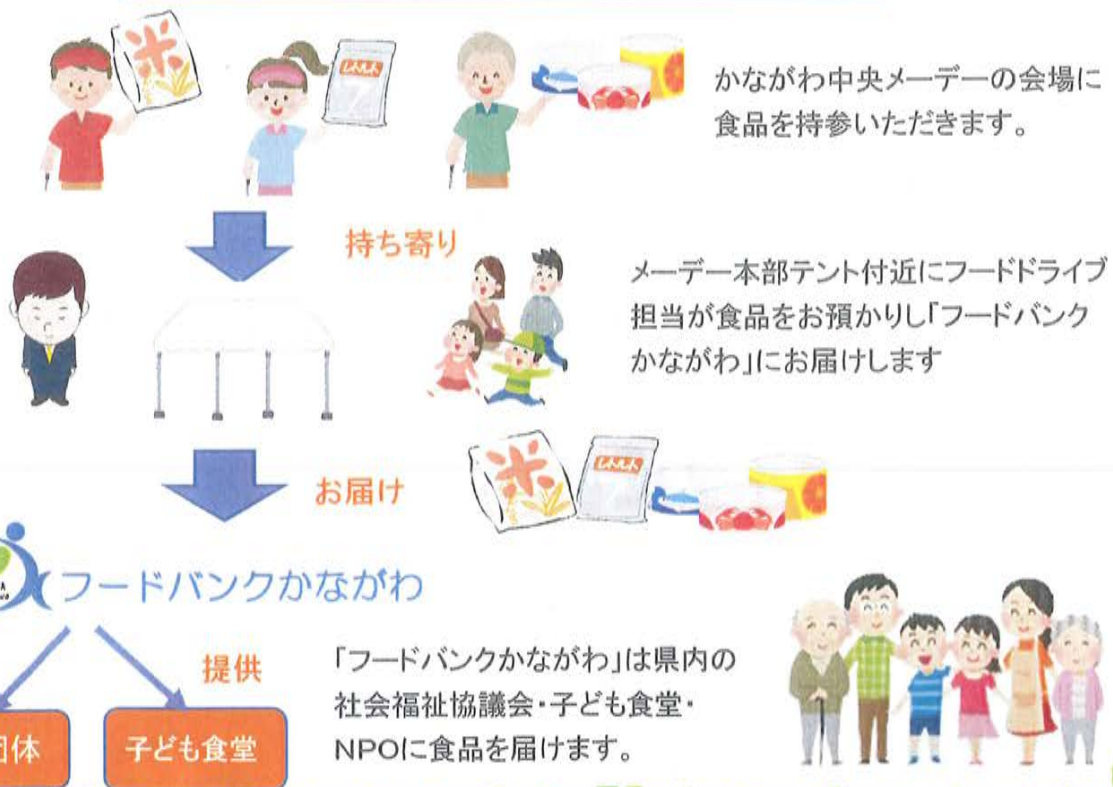
かながわ勤労者ボランティアネットワーク

〒231-0023 横浜市中区山下町24-1 ワークピア横浜4F

TEL 045-211-1133

FAX 045-201-8866

第 89 回 かながわ中央メーデー フードドライブの流れ



フードバンクとは

フードバンクとは品質に問題のないものの、やむなく捨てられてしまう食品を無償で提供していただき、支援を必要とする福祉施設や社会福祉協議会等を通じて食べる物がなくて困っている方へ食品をお渡しする活動です。

神奈川県労福協の フードバンクへの取り組みについて

■国内状況

日本の貧困率は16%を超え、先進国の中でも“貧困大国”といわれる深刻な状況です。経済的な格差の拡大に加え、地域コミュニティや家族関係の変容により、高齢者や子どもの貧困化など、社会的弱者の孤立化が進んでいます。一方で、本来食べられるにもかかわらず廃棄されている食品、いわゆる「食品ロス」が年間推計632万トン発生しています。

■かながわ勤労者ボランティアネットワークはフードバンクかながわの構成団体です

「かながわ勤労者ボランティアネットワーク」(Vネット) は、生活に困っている方々の『食』のセーフティネットをめざし、食品ロスを減らすこと、そして地域の助け合い・支え合いを実現することを目的とした「かながわフードバンク」の運営や活動に参加しています。

■フードバンクかながわ

一般社団法人「フードバンクかながわ」は、連合神奈川に事務局を置くかながわ勤労者ボランティアネットワーク、神奈川県労福協などの労働福祉団体、ならびに神奈川県生活協同組合連合会や農業協同組合などの12団体により、2018年3月に設立されました。その活動は、企業や個人・団体から食品の寄贈を受け、支援を必要としている生活困窮者等に非営利団体を通じて適切に届ける「助け合い」「都と江合」の相互扶助活動に取り組んでいます。